

甲斐警察署協議会 令和８年度第２回定例会議 議事概要	
日 時	令和８年８月３１日（月）午後２時２０分～午後４時１０分（第２回目）
場 所	甲斐警察署３階大会議室
出席者	協議会 会長及び委員 ９名 警察署 署長、副署長、地域交通管理官、刑事官、課長等 １２名
議事の概要	１ 令和８年４月から６月までの業務推進状況（各課長説明） （１） 会計課関係 ア 遺失物・拾得物取扱状況 イ 施設保守等業務委託契約状況 （２） 警務課関係 ア 警務関係 イ 警察安全相談関係 ウ 留置管理関係 （３） 生活安全課関係 ア 人身安全関連事案の認知・検挙状況 イ 声掛け事案等の認知、指導・警告状況 ウ 各種犯罪抑止活動の実施状況 （４） 地域課関係 ア 地域課員による刑法犯・特別法犯の検挙状況 イ １１０番の受理状況 ウ 山岳遭難の発生状況 エ 各種地域活動の実施状況 （５） 刑事第一課関係 ア 刑法犯認知・検挙状況 イ 主な取扱事件 ウ 死体取扱状況 （６） 刑事第二課関係 ア 電話詐欺認知状況 イ 暴力団関係者の検挙状況 ウ 薬物事案の検挙状況 エ 主な取扱事件 （７） 交通課関係 ア 交通事故発生状況 イ 主な逮捕事案 ウ 交通事故抑止対策の実施状況 （８） 警備課関係 ア 災害警備訓練の実施 イ 関係機関と連携した災害対策の推進 ２ 質疑、意見・要望等の聴取及び回答 （１） 拾得物の保管期間について 拾得物の保管期間はどのくらいか。 また、保管期間が過ぎた物の扱いはどうするのか。

【回答】

拾得物の保管期間は3か月間となる。

保管期間を過ぎた物は、金銭的価値のある物は売却して県の収入となり、金銭的価値のないものは処分となる。

(2) 110番通報について

近隣で、不審車両がいた場合、どの程度で110番通報したらいいのか。

【回答】

緊急性のあるものは、110番通報で、相談案件などは、警察署の電話番号があれば警察署に連絡していただきたいが、迷った場合は110番通報していただければ、通信指令室で教示する。

(3) 職務質問による検挙について

地域課員の職務質問による検挙は、どのようなものがあるのか。

【回答】

職務質問により検挙する罪種は多岐にわたり、例えば、窃盗、薬物事犯、凶器携帯事犯などがある。

近年では、薬物事犯の検挙が目立つ傾向にある。

職務質問により、検挙に至らなくても、制服警察官である地域課員が声を掛けることにより、犯罪の抑止にもつながっている。

(4) 生活道路における法定速度の引き下げについて

生活道路の法定速度が60km/hから30km/hに引き下げられるという場所は、速度標識のない道路が対象ということでもいいのか。

【回答】

9月1日から主に地域住民の日常生活に利用されるような、中央線などがない生活道路における法定速度が引き下げられますが

- ・ 道路標識若しくは道路表示による中央線又は車両通行帯が設けられている一般道路
- ・ 道路の構造上又は柵その他の工作物により、自動車の通行が往復の方向別に分離されている一般道路
- ・ 高速自動車国道のうち、本線車道並びにこれに接する加速車線及び減速車線以外のもの
- ・ 自動車専用道路

は引き続き60km/hで、道路標識により、指定速度が表示されている道路は、標識に従うこととなるが、それ以外の生活道路が60km/hから30km/hに引き下げられる。

(5) 交通取締りについて

法定速度が引き下げられた生活道路においても警察で取締りを行うのか。

【回答】

生活道路であっても、子どもや自転車の飛び出しが予想される通学路や住民から取締り要望が多い道路など重大な事故の発生が予想される場所は取締りを行う。

(6) 渋滞の緩和について

先頃、田富町敷島線が全線開通したが、竜王駅方面から国道20号までの間が依然として渋滞している。

渋滞の改善にはどのくらいかかるのか。

【回答】

都市計画道路田富町敷島線の渋滞問題については、以前から話があり、信号サイクルの見直し等により渋滞緩和に努めている。

今回、全線開通したことから、引き続き交通実態等の調査を行い、警察本部や道路管理者と連携して、渋滞緩和に努める。

(7) 道路標識の設置等について

双葉西保育園から広域農道に抜ける道沿いの地区は生活道路になるが、標識等がなく、車の通行が多いことから30km/hの規制標識の設置を検討していただきたい。

また、甲斐市宇津谷地内から旧道の田端交差点から韮崎方面の塩川橋に向かう県道沿いで大きな木が生い茂っているので、県で対応していただきたい。

【回答】

標識の設置に関しては、現場を確認したうえで検討させていただきたい。

また、県道沿いの木に関しても、現場を確認し管理者に連絡をしたい。

(8) 踏切内でのトラブルについて

踏切内で、アクシデントが起きてしまった場合、どうすればいいのか。

【回答】

踏切内で、万一遮断機が下りてしまった場合、遮断機のバーは直ぐに折れるようになっているので、前に出れるのであればバーを押して踏切の外に出ていただきたい。

車が動かない場合は、踏切内の緊急ボタンを押して、踏切外へ逃げてください。

(9) 災害危険箇所パトロールについて

災害危険箇所のパトロールは、どのあたりを行ったのか。

【回答】

今回確認したのは、韮崎市内の一ツ谷、下祖母石、七里ヶ岩の急傾斜地で県や市等の関係機関とともにパトロールを実施した。

(10) 災害時の警察の活動について

大規模災害時における警察の活動について教えていただきたい。

【回答】

大規模災害が発生すると、まず72時間以内に人命救助を優先し、災害警備部隊が派遣される。

災害警備派遣と同時に、被災地の警戒のため、特別自動車警ら部隊が派遣され、さらに段階を踏んで、被災被害者に対する被災者支援部隊や復興に向けた交通対策部隊などが派遣される。

開 催
状 況



【協議会開催状況】